

平成23年3月18日
社団法人 高層住宅管理業協会

マンション内における節電について

東北地方太平洋沖地震の発生に伴い、東日本を中心に電力供給が不足し計画停電が実施されている地域もあります。今後の供給事情も安定しておらず、引き続きの節電が必要な状態です。

つきましては、マンション内における節電のポイントを以下の通りご案内いたしますのでご参考下さい。

1. 電力需要のピークは18時～19時になります。この時間帯を避け計画的に利用するよう心がけて下さい。
2. エアコン等の空調機は多くの電力を消費します。なるべく暖かい格好をして使用時間を減らして下さい。また、カーテンを閉めることで断熱効果があがります。
その他、消費電力の多い製品は、冷蔵庫・洗濯機・炊飯器・電子レンジなどです。
3. 各電気機器は、待機電力を消費します。不必要な機器はコンセントを抜いて下さい。
4. 下層階にお住まいの方を中心に、エレベーターの利用を控えることで消費電力が抑えられます。また停電になった際のエレベーター閉じ込み防止になります。
5. 冷蔵庫の開閉を極力控える、人のいない部屋の照明をこまめに消す、トイレの便座温熱機能を切るなど細かい配慮が消費電力を抑えることにつながります。

なお、過度の節電は二次災害（電灯代わりに利用したろうソク等による火災）や健康被害（暖房使用を極端に控えたことによる罹患）を招く恐れがありますのでご注意下さい。